

資料2-1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 益城町地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和4年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
福田地区デマンド型乗合タクシー 熊交観光タクシー(株) (有)光洋タクシー	福田地区～木山産交営業所、木山上町・木山農協前・惣領バス停付近の予約型運行(1日6便、日曜祝日年末年始は運休)	令和4年3月に現在の利用者に対するヒアリング調査を実施し、運行時間の変更や指定停留所の増加について検討した。(令和4年10月より運行内容変更)	A 1年を通して適切な運行が実施出来た。	B 目標1,400人/年に対して、437人/年と目標を下回った。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあると考えられるが、輸送実績と目標値の差が大きいため、目標値の算出方法そのものを見直す必要がある。	令和4年10月より、1日6便から8便、指定停留所数を4か所から13か所に変更。併せて、地域への説明会等の広報活動を通して事業の周知を行う。広報においては、主な利用者層である高齢者にわかりやすいものを意識する。また、今回の輸送実績を踏まえ、目標値についても再検討する。
木山・広安循環線(左回り・右回り) 産交バス(株)	木山産交～益城病院前～古閑南～木山産交(1日15便、年末年始は特別ダイヤ)	令和4年8月に、路線バスと自転車の結節機能の充実のため「益城町駐輪場整備計画」の策定した。現在整備を進めている。広報活動については、新型コロナウイルス等の影響もあり、充分に行うことができなかった。	A 1年を通して適切な運行が実施出来た。	C 目標42,000人/年に対して、3,773人/年と目標を大きく下回った。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあると考えられるが、輸送実績と目標値の差が大きいため、目標値の算出方法そのものを見直す必要がある。	引き続き、路線自体の広報活動を進めるとともに、運行内容の変更等について検討する。検討においては、都市計画事業の進捗を見ながら進める。また、今回の輸送実績を踏まえ、目標値についても再検討する。